



第36回通常総代会を6月20日、合志総合センター「ヴィーブル」で開きました。総代662人が出席（本人出席203人、議決権行使書面による出席457人、委任状による代理出席2人）。令和6年度事業報告と令和7年度事業計画など4議案と附帯決議を可決・承認しました。

経済事業の改革を着実に実践します

令和7年度は、第12次地域農業振興計画および支所活動3カ年計画は2年目で、さらに経済事業成長効率化プログラム（JA菊池自己改革タスクフォース）は最終年度を迎え、改善目標を着実に実践していきます。

JA 菊池の存在意義を発揮します

基本目標に掲げてきた『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』『地域の活性化』を目標とした「創造的自己改革」を一層進化させていきます。加えて、第30回JA全国大会の主題である「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力～協同活動と総合事業の好循環～」をテーマにJA菊池の存在意義を発揮していきます。また、経営の健全性の確保・コンプライアンス体制の強化・職員の資質の向上にも努めてまいります。

組合員皆様方のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

全議案を可決・承認

西合志中央支所総代の永松祐さんを議長に議事が進行され、全ての議案が可決・承認されました。

【提出議案】

第1号議案
令和6年度事業報告及び剰余金処分案について

第2号議案
令和7年度事業計画及び関連事項について

第3号議案
定款および定款附属書総代選挙規定の一部変更について

第4号議案
熊本県農業政策確立対策募金運動について

【附帯決議】

本日の決議事項中、軽微な事項の変更・修正及び誤算・誤字の訂正並びに法令、その他行政庁の指示による必要な修正加除は、これを理事会に一任するものとす。

【報告事項】

JAバンク基本方針の変更について
子会社の事業報告について

※青壮年部員、女性部員、地域総代の方々から質問や意見提案などがあり、東組合長が答えました。内容については集約し、8月に発行する「いぶき9月号」で座談会等の質疑と合わせて掲載いたします。



令和6年度決算概要

- 事業収益は232億6487万円（前年度比97%）
- 経常利益は4億2984万円（前年比171%）
- 当期剰余金は3億3761万円（前年比4355.6%）
- 出資配当金は1%の4744万円
- 事業分量配当は2億円

【令和7年度 重点取組事項】

- ① 地域とともに人が育つJA 菊池づくり
- ② 自己改革への挑戦
- ③ めざそう自律創造型職員

地域に選ばれるJAを目指します。

「農業者の所得増大」「地域・JAの成長」の両立



菊池中央支所での座談会であいさつする藤島壽人理事

◆地区別座談会

※6月2～5日までの4日間、地区ごとに開きました。

座談会では第36回通常総代会資料をもとに事業実績や、本年度の事業計画などの説明を行いました。ご参加ありがとうございました。それぞれの座談会においていただきましたご意見・ご要望に対する回答はその場で行っております。内容につきましては、全体をまとめ集約し8月に発行する「いぶき9月号」に掲載いたします。

令和7年度は、新たな計画実行・実現に向け、時代に合った組合へ成長していけるよう、組合員の意見を大切に努力してまいります。